

イノベーション教育学会

第 **12** 回 年次大会

2/21	(FRI)	13:00-17:00
2/22	(SAT)	09:00-17:30
2/23	(SUN)	09:00-14:45

異分野融合のイノベーション教育

イノベーション教育学会について -----	01
会場案内 -----	02
第12回年次大会の概要 -----	03

2/21 ワークショップ

スケジュール・会場図 -----	04
ワークショップの案内 -----	05

Day1 2/22 年次大会1日目

スケジュール・講演者紹介 -----	06
部会の紹介 -----	07
政策共創部会 -----	08
企業教育部会 -----	09
高校教育部会 -----	10

Day2 2/23 年次大会2日目

ポスターセッション概要.....
発表者とタイトル.....

ABOUT US

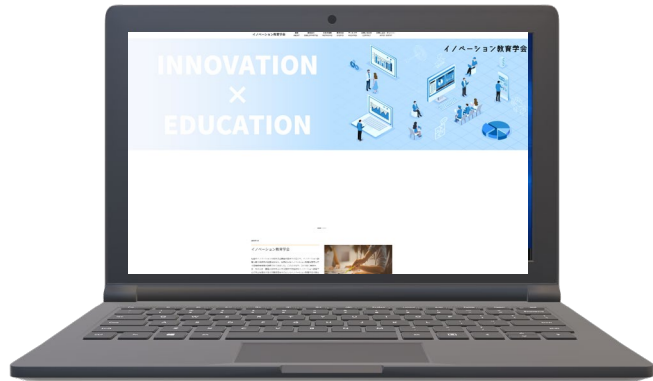
イノベーション教育学会

社会のイノベーションに対する必要性の高まりに応じて、イノベーション教育に関する研究の進展もみられ、世界的にもイノベーション教育を専門に行う高等教育機関が設置されてきました。

このような中、2013年に東京大学・九州大学・慶應大学を中心とする国内で先端的なイノベーション教育プログラムを提供する大学関係者を中心にイノベーション教育学会が設立され、イノベーション教育・創出に関する活動成果や研究成果を発表し、互いに学び合う場としての学会となりました。

部会活動



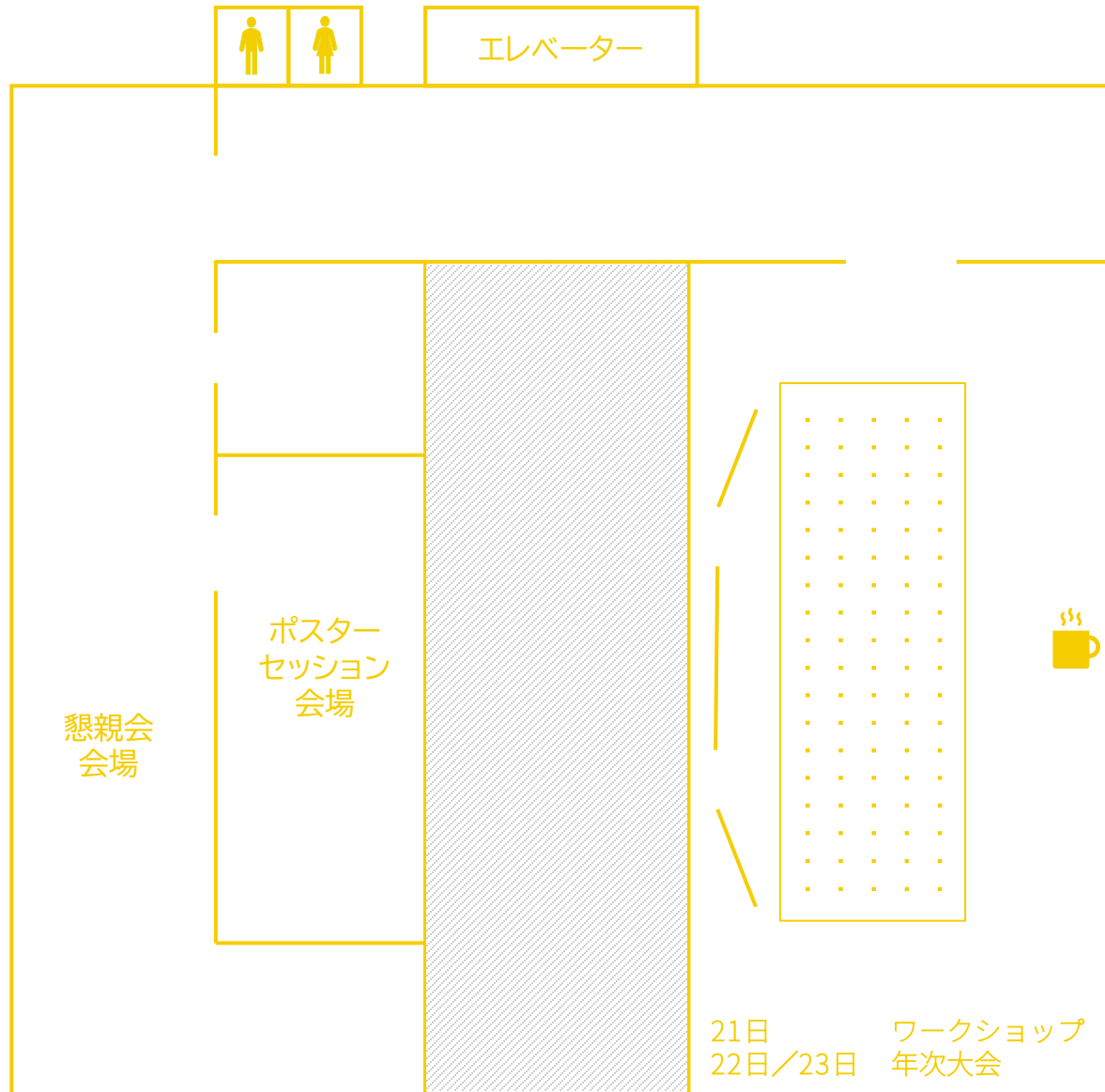


学会ホームページ
はこちら



メイン会場地図

東京科学大学 湯島キャンパス M&Dタワー26F



異分野融合のイノベーション教育

イノベーション創出と異分野融合の重要性

イノベーションの創出には、人材や技術などの多様性

(ダイバーシティ) やそれらが融合 (異分野融合) する

ことで、新たな価値が創出される起点と言われている。

本大会では、改めてその重要性について、基調講演やパ

ネルディスカッションで考え、人材教育の面からも考察

したい。

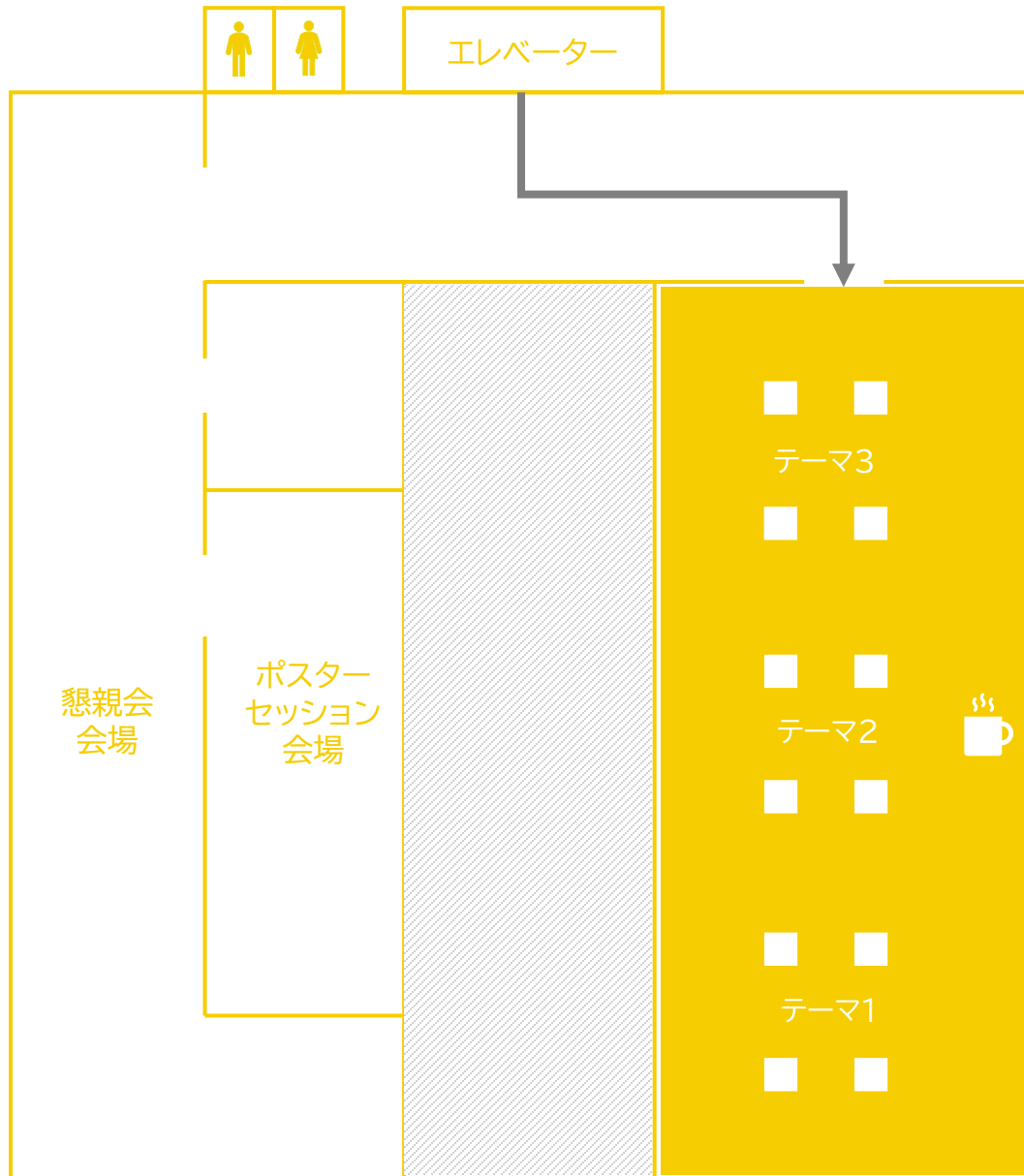
参加される皆様も積極的に議論に加わっていただくこと

を期待します。

Beyondデザイン思考ワークショップ

スケジュール

12:00 受付開始
13:00~17:00 ワークショップ



テーマ1 「テクノロジー起点のニーズ分析アプローチ」
イノベーションワークショップ

徳島大学教養教育院 創成科学教育分野 准教授 北岡 和義 氏



i.schoolにおいて開発されたイノベーションワークショップの最新手法である、既存のイノベーション事例のニーズ分析を行なった上で新しい技術や研究シーズと掛け合わせて手段アイデア創出を行うワークショップを体験いただく

テーマ2：未来のイノベーション教育を考える
トランジションデザインワークショップ

東京科学大学 環境・社会理工学院 准教授 大橋 匠 氏



イノベーション教育が直面する課題を共有し、2050年を見据えた理想的な教育システムを描きます。現状と未来のギャップを踏まえ、移行を実現するための変革プロセスを参加者全員で共創します

テーマ3：未来洞察ワークショップ

神戸大学 DX・情報統括本部/V.School 教授 藤井 信忠 氏



未来の予測から“自分たちがどういう存在でありたいかのイメージ”を描き、課題設定を行うことで、独創的な戦略やビジネスモデルの策定、新規事業開発などにつなげる起点をつくることをグループワークを通じて体験できます

スケジュール

09:00～09:30	開会挨拶／幹事校挨拶
09:30～09:50	行政講演
09:50～10:20	基調講演1
10:30～12:00	部会セッション1 政策共創部会
12:00～13:30	お昼休み
13:30～15:00	部会セッション2 企業教育部会
15:00～16:30	部会セッション3 高校教育部会
16:30～17:30	2部会セッション（同時開催） 医療イノベーション教育部会・PG分科会
17:30～19:30	懇親会

行政講演

文部科学省科学技術・学術政策局産業連携地域振興課 産業連携推進室長 迫田 健吉 氏



- ・ 兵庫県出身 2004年文部科学省入省
- ・ これまで「宇宙」「環境」「防災」のイノベーション政策を担当
- ・ 「AI・ロボット・アバター」などの先端テクノロジーで破壊的イノベーションを目指す「ムーンショット型研究開発制度」の立ち上げにも従事
- ・ 量子政策を担当し、政府の量子戦略の策定に従事
- ・ 2023年8月から現職。スタートアップ・産学官連携政策を担当

基調講演1 異分野融合が切り拓く未来: イノベーション実践と教育の最前線

株式会社NERV 代表取締役 久野 孝稔 氏



プロフェッショナルビジネスデベロッパーとして25年以上の実績を持つ。CYBERDYNEで世界初の治療系ロボット医療機器となる「医療用HAL®」の実用化に貢献し、グローバル展開に成功。武田薬品工業では「湘南ヘルスイノベーションパーク」の開発を指揮し、ノバルティスファーマで医療政策部長、イノベーション部長を歴任。日本人初、MITのVenture Mentoring Service修了。慶應義塾大学や横浜国立大学で教育・研究に携わる。現在、湘南地域でスタートアップ支援を行う株式会社NERV代表取締役を務める。

部会の紹介

政策共創部会



「探究学習」と「アントレプレナーシップ教育」

企業教育部会



「企業の考える『イノベーション教育』」

高校教育部会



「生徒の探究力を示す尺度構成の試み」

医療イノベーション教育部会（医療部会）



医療部会の活動報告

プログラム開発・普及分科会



今後のアントレプレナーシップ教育における「アクティブな学生」・「地域資源」・「大学と地域の連携」

政策共創部会

「探究学習」と「アントレプレナーシップ教育」

概要

政策共創部会は効果的なイノベーション教育およびアントレプレナーシップ教育が実現できる政策や枠組みについて検討し、実現を目指すことを目的に設置された部会である。2024年度は初等・中等教育の現場でのアントレプレナーシップ教育の実践事例と昨年度取りまとめた日本版EntreCompとの対応関係について議論を行った。本セッションでは、初等・中等教育におけるアントレプレナーシップ教育導入のきっかけとなっている「探究学習」に注目し、探究学習とアントレプレナーシップ教育のそれぞれの違いと共通点について理解を深めることを通じ、小中高生に対するアントレプレナーシップ教育の実施のありかたについて議論したい。

ファシリテーター

北岡 和義（徳島大学、政策共創部会発起人）

パネリスト

- 尾崎 正靖（サレジアン国際学園中学校高等学校）
- 福田 若菜（BizWorld Japan）
- 上田 祥子（埼玉県教育局県立学校部高校教育指導課）
- 金澤 奈央（文部科学省産業連携・地域振興課 産業連携推進室）

タイムテーブル

- 政策共創部会紹介と趣旨説明（10分）
- パネリスト取組み紹介（5分×4名）
- パネルディスカッション（40分）
- 参加者質問（15分）
- クロージング（5分）

企業教育部会

「企業の考える『イノベーション教育』」

概要

企業教育部会は、「イノベーション教育を受けた若手人材が、企業でその能力を十分に発揮できていないのではないか」という疑問を設立当初から抱いている。今回、この疑問に対する一つの示唆を得るため、清宮普美代氏（NPO法人日本アクションラーニング協会代表理事）を招き、清宮氏の論文「リーダーシップ・プログラムがジェネリック・スキルの開発と起業家精神に及ぼす影響」

（Seimiya & Kang, 2024）をもとに、アクションラーニングの中核をなす「質問力」「メタ認知能力」「システム思考」が、企業の現場でどのように活用できるのかを議論する。その結果、企業の立場から、イノベーション教育の目的を「アイデア創出力」から「問題発見力・課題設定力」にシフトさせる意義について考察してゆく。

ファシリテーター

佐藤央男 企業教育部会発起人（本田技研工業株式会社）

パネリスト

- 清宮普美代 NPO法人日本アクションラーニング協会 代表理事
- 森由美 SCSK株式会社 人材開発部長
- 南優子 日本経済新聞 シニアライター

タイムテーブル

- 13:30～14:00 研究要旨紹介
- 14:00～14:40 ディスカッション
- 14:40～14:45 まとめ
- 14:45～15:00 会場とのQ&A

高校教育部会

「生徒の探究力を示す尺度構成の試み」

概要

高校教育部会では、2024年度の活動方針をふたつ挙げていました。ひとつ目はどのように周囲の教員を探究活動に巻き込むか、その方法論を試行することです。ふたつ目は生徒の探究力を測定する尺度を作ることです。今回の部会セッションでは5校397名の高校生に実施した予備調査の回答を分析した結果をお示しし、分析結果と現場の感覚の整合性、探究学習の教育効果を数値化することの必要性、その活用方法などについて議論します。探究力の尺度構成はまだ志半ばではありますが、活発な質疑応答を通じて来期の活動へのヒントを得られれば幸いです。

ファシリテーター

宮越 浩子 (一社) 日本社会イノベーションセンター ディレクター
立教大学兼任講師

パネリスト

- 堀井 秀之
(一社) 日本社会イノベーションセンター エグゼクティブディレクター
東京大学名誉教授
- 佐藤 浩章 東京大学大学総合教育研究センターTL推進部門長・教授
- 坂本 淳 徳島県立脇町高等学校 進路指導主事

タイムテーブル

- 15:00-15:15 2024年度部会報告
- 15:15-15:40 探究力測定分析結果報告
- 15:40-16:10 パネルディスカッション
- 16:10-16:30 質疑応答

医療イノベーション教育部会（医療部会）

医療部会の活動報告

概要

医療イノベーション教育部会（医療部会）のこれまでの活動報告の振り返りと今後の方向性について議論します。2023年10月にキックオフをしてから、計7回の部会を開催し、産学で医療イノベーションに関わる方々に話題提供していただき、医療分野でのイノベーション教育を考えてきました。具体的な教育プログラムの検討までには至っていませんが、今後、医療部会の運営方法も含めて検討を進めていきたいと考えています。

プログラム開発・普及分科会

今後のアントレプレナーシップ教育における 「アクティブな学生」・「地域資源」・ 「大学と地域の連携」

概要

今年度の本分科会は「アクティブな学生の支援の在り方」をテーマに、オンラインセミナーにて6名の大学教員の皆様から、各大学における事例等を紹介いただき、参加者の皆様と討議、共有してまいりました。本セッションでは、登壇いただいた3名の先生方をパネリストにお呼びして、オンラインセミナーでの討議内容をベースに、今後のアントレプレナーシップ教育における「アクティブな学生」・「地域資源」・「大学と地域の連携」をキーワードにさらに議論を深め、会場の皆様と共有したいと考えております。

スケジュール

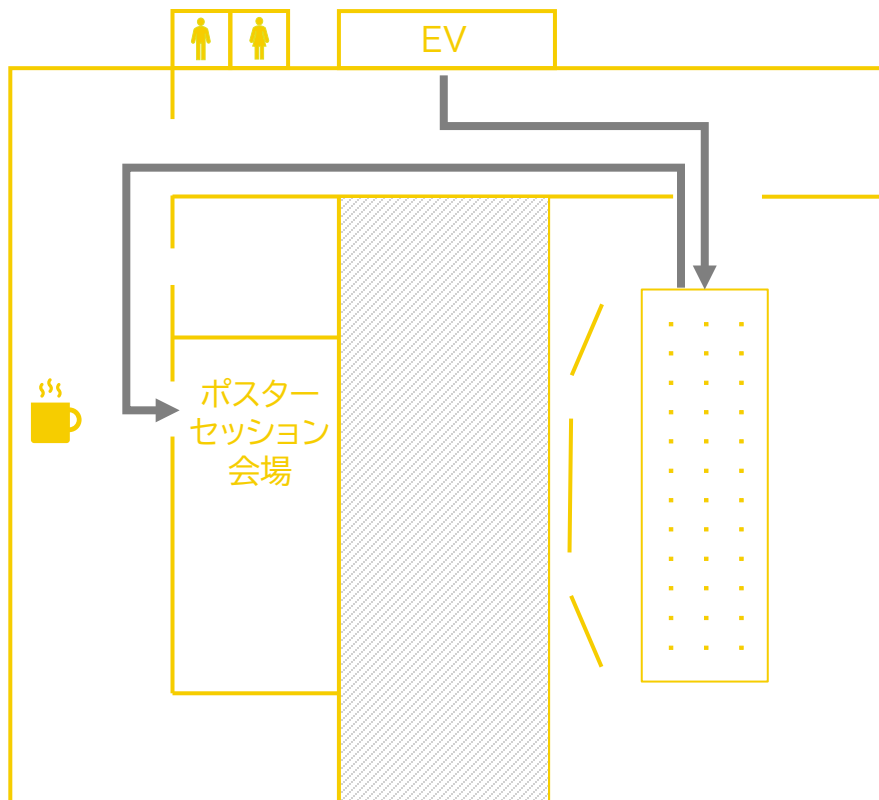
09:00～09:30	基調講演2
09:30～11:30	ポスターセッション
11:30～12:45	パネルディスカッション～異分野融合の意義～
12:45～14:00	お昼休み
14:00～14:30	優秀ポスター発表表彰
14:30～14:45	閉会挨拶／時期幹事校挨拶

基調講演2

アーティスト、東京藝術大学絵画科教授・副学長 中村 政人 氏

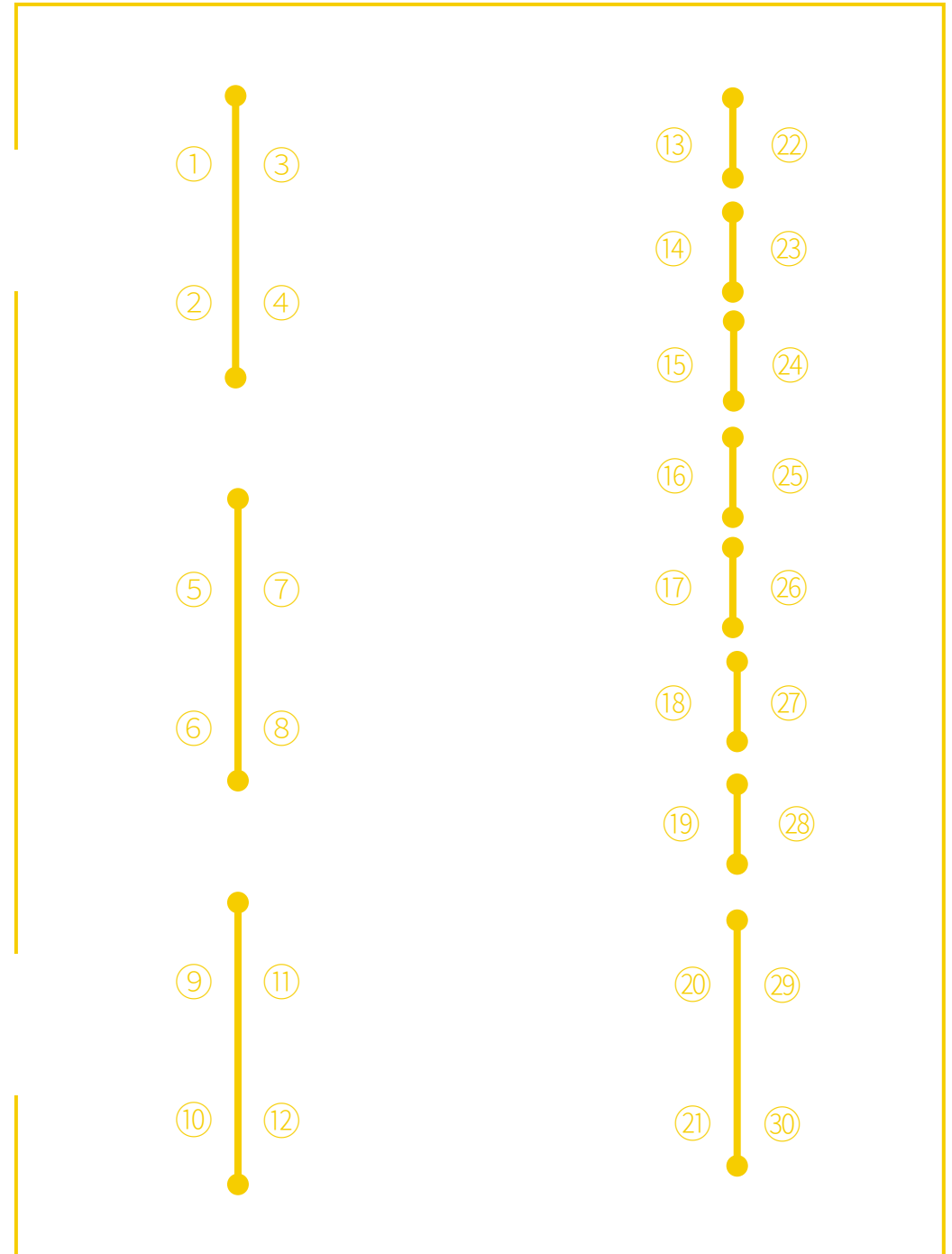


「アート×コミュニティ×産業」の新たな繋がりを生み出すアートプロジェクトを多数展開する社会派アーティスト。2001年第49回ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館に出品。日本各地で地域再生型のサステナブルアートプロジェクトを多数展開。2010～2023年民設民営のアートセンター「アーツ千代田3331」（東京都千代田区）を運営。2021年から国際芸術祭「東京ビエンナーレ」を立ち上げ、現在は「千葉国際芸術祭2025」の総合ディレクター、「スローアートセンター名古屋」の建築監修・ディレクターとして地域の文化芸術活動を推進している。



ポスターセッション会場

◎個人・チームによる研究報告・実践報告



パネルディスカッション

異分野融合の意義

◎異分野融合による新たな価値創造にチャレンジする多種多様な業界メンバーのセッションを通じ、具体的な事例・研究報告を通じた学びの共有と深化を図る

モデレーター

国立大学法人東京科学大学
医療イノベーション機構 パートナー戦略室長・特任教授 松浦 昌宏



歯科医療関係メーカーの研究開発職として20年、バイオベンチャーで事業推進を5年、政府系機関で大学の特許支援を3年半経験した後、大学で産学連携活動や知財マネジメントをしつつアントレプレナーシップ教育やイノベーション教育に10年間携わる。

パネリスト

国立大学法人東京科学大学
副学長(産学官連携担当)・医療イノベーション機構長・教授 飯田 香緒里



2005年国立大学法人東京医科歯科大学入職、産学連携活動推進及び知財管理、利益相反マネジメントを含む産学連携コンプライアンス教育及び研究に従事し、2013年より同大学教授就任、2020年より同大学副理事を歴任し、2024年より現職。慶應義塾大学非常勤講師・広島大学客員教授・北海道国立大学機構客員教授・国立精神神経医療研究センター顧問も併任。中央大学法学部卒・博士（学術）

パネリスト

三菱地所株式会社
イノベーション施設運営部 ユニットリーダー 堺 美夫 氏



三菱地所入社後、丸の内再開発に携わり、ペニンシュラホテルの日本誘致を実現。2007年より、ニューヨークのRockefeller Groupへ出向。米国全土のオフィス・物流施設の開発、運用、リーシングに携わる。大手町ビルのFINOLABやInspired.Labの企画、立ち上げの他、東京大学とのFoundXプロジェクトに携わる。2021年には東京医科歯科大学と共同でTMDU Innovation Park (TIP) の立ち上げに携わる

パネリスト

株式会社みらい創造インベストメンツ
代表取締役社長 岡田 祐之 氏



東京工業大学大学院修士課程修了後、東京電力入社。原子力部門にて新技術開発に従事。ベンチャーキャピタルに出向、ハンズオン支援を手掛ける。「大企業と中小企業」、「事業会社と金融」を理解し、事業組成からサービス化、営業戦略までの戦略立案と実行の経験を積む。2014年にみらい創造機構（現：みらい創造インベストメンツ）を設立。

パネリスト

早稲田大学 / 神奈川県立保健福祉大学 研究戦略センター
ヘルスイノベーション研究科 教授 島岡 未来子 氏



早稲田大学が実施するアントレ教育「WASEDA-EDGE 人材育成プログラム」の運営に携わり、2019年より事務局長。東京大学・東京科学大学・早稲田大学が主幹を務めるGTIEで、早大プログラム代表補佐。デザイン思考、リーンローンチパッド、企業内新規事業、コーチング等の授業を担当。監訳に『世界一のアントレプレナーシップ育成プログラム 革新的事業を実現させるための必須演習43』。博士（公共経営）。



御茶ノ水界隈のランチスポット



本郷通り

小川軒
※日曜定休



細打ちうどん竹や
※日曜定休



Science Tokyo



トラットリアレモン
※日曜定休



外堀通り



JR御茶ノ水

マクドナルド
サイアムセラドン (タイ料理)
上海小籠包 石庫門



ソラシティ

千代田通

ナポリの下町



カレーライス専門店
エチオピア 本店



靖国通り

鶏ポタラーメンTHANK
※日曜定休

